

区分・種別	県指定有形文化財（彫刻）		
名 称	もくぞうだいちゅうぜんじざぞう 木造大蟲禅師坐像 1躯		
所 在 地	松山市八反地		
所 有 者	宗昌寺	管 理 団 体	
指定年月日	昭和51年4月16日		
解 説	この坐像は、元弘元年（1331年）に宗昌寺を開山したといわれる大蟲禅師の肖像である。 像は、頭頂部から^{もすそ}裳裾まで115cm、坐高78.7cm、ヒノキ材、寄木造で椅子に坐した姿である。本尊の文殊菩薩坐像とほぼ同じ時代につくられたものと思われ、しっかりとした適確な手法が見られる。 頭部内^く割りには、「～□□□□辛□□」の朱書銘があり、辛の文字より、康安元年辛丑（1361年）と推定され、室町時代の早いころの作として興味深いものがある。		

